

科目名	経営学	英語科目名	Bussiness Administration	
開講年度・学期	平成24年度・前期開講	対象学科・専攻・学年	専攻科1・2年	
授業形態	講義	必修 or 選択	必修	
単位数	2単位	単位種類	学習単位(15+30)h	
担当教員	伊東 俊彦	居室(もしくは所属)		
電話		E-mail	Took-ito-yama@k5.dion.ne.jp	
授業の達成目標	授業達成目標との対応			
	小山高専の教育方針	学習・教育目標(JABEE)	JABEE 基準要件	
	社会における組織としての企業とはなにかの説明ができること	①	C-1	b
	企業における技術と技術以外の役割を説明できること	①	C-2	b
	企業の経営を成功させる要素が説明できること	① ②	C-3 B-3	b
	国際社会の中で日本企業の特徴と取り組むべき問題を説明できること 財務やマーケティングの基本要素が説明できること	⑥ ①	E-1 C-3	a b
各達成目標に対する達成度の具体的な評価方法				
期末試験および小テスト(数回実施)の合計が60%以上で達成とする。				
評価方法				
1. 期末試験:60%(配布レジュメ、ノート以外の持込は禁止とする)				
2. 小テスト:40%(数回の講義に1回の割で小テストを実施する)				
授業内容	授業内容に対する自学自習項目	自学自習時間		
1. 社会科学における経営学の位置づけ	経営学とはなにかの自習	4		
2. 企業形態	企業形態の種類の自習	4		
3. 所有・経営の分離、コーポレートガバナンス	所有と経営の分離の理由の自習	4		
4. 伝統的管理論と人間関係論、行動科学	伝統的管理論と人間関係論の変遷の自習	4		
5. 近代組織論	近代組織論の種類の自習	4		
6. 経営組織の構造	経営組織の構造の特徴の自習	4		
7. 組織デザイン	組織デザインの種類と特徴の自習	4		
8. 経営戦略	経営戦略の種類と特徴の自習	4		
9. 競争戦略	競争戦略の必要性の自習	4		
10. その他の経営戦略論	その他の経営戦略論にはなにかがあるかの自習	4		
11. 組織文化とリーダーシップ	組織文化とリーダーシップの種類の自習	4		
12. 国際経営と日本的経営	国際経営と日本的経営の違いの自習	4		
13. 財務管理論	財務管理論の基本の自習	4		
14. マーケティング論	マーケティング論の基本の自習	4		
15. これまでの要点の復習	これまでの学習内容の振り返りと弱点の克服	4		
期末試験		自学自習時間合計 60		
キーワード	組織、企業、経営、コーポレートガバナンス、組織デザイン、経営戦略、国際経営、日本の経営、組織文化、リーダーシップ、財務管理、マーケティング			
教科書	適時プリントを配布			
参考書	1. TAC 公務員講座編(2007)『公務員Vテキスト13:経営学』TAC出版。 2. 伊丹敬之・加護野忠男『ゼミナール経営学入門』日本経済新聞社。 3. 田尾雅夫編著(2010)『よくわかる組織論』ミネルヴァ書房。 4. 桑田耕太郎・他(1998)『組織論』有斐閣。 5. 大滝精一・他(2006)『経営戦略』有斐閣。 6. ミンツバーグ・他(斎藤嘉則訳)(1999)『戦略サファリ』ダイヤモンド社。 7. フィリップ・コトラー(和田充夫訳)(1995)『マーケティング原理』ダイヤモンド社。			
カリキュラム中の位置づけ				
前年度までの関連科目				
現学年の関連科目				
次年度以降の関連科目				
連絡事項				
*講義内容などに関する質問はメール( <a href="mailto:toko-ito-yama@k5.dion.ne.jp">toko-ito-yama@k5.dion.ne.jp</a> )または、講義中に配布するミニッツペーパーを活用すること。 *口頭質問は講義中または休み時間にすること。				
シラバス作成年月日	平成24年2月25日			